

◆ Yokoso Obara Linkai

Take Free [0円]

おばらのじかん

— 第16号 —
2019 Spring

巻頭
特集

自宅にテニスコート!? 谷山夫妻に迫る

表紙写真: 谷山夫妻/齋藤正志・綾香・初袖(小4)・日向(小2)/山際柚葉(中3)

ソフトテニス強豪おばら!?



[小原ソフトテニス教室]

[みずのやさん]

[マンガイカくんキンちゃんの小原日記]

[小原いろいろ情報]



小原人集まれ!「おばちゅう卒」
www.facebook.com/obachuu

おばちゅう
以外でもOK



自宅にテニスコート!? 谷山夫妻に迫る

巻頭 特集

小原地区乙ケ林町に、テニスコートがあるお宅があります。それは移住して10年、谷山さんご夫妻とその娘姉妹の3世帯のお宅。ソフトテニス人生のお話をふまえて、移住の経緯や暮らしぶりについてお聞きしました。



ご夫婦で優勝！義寛さんと由香利さん

豊田市に来た訳

熊本県出身の義寛さんは46年前、山口県出身の由香利さんは41年前に、それぞれ豊田市に来たそうです。きっかけは勤めていたトヨタ自動車のソフトテニス部。チームを強くするための補強活動の一環として全国の高校大学から選手を選抜、お二人もその中の一人だったそうです。当時は男女一緒に練習しており、そこで知り合ったそうです。

しかし、業務でキーパンチャーをしていた由香利さんが、仕事とテニスで酷使していた肩を故障。そこで肩の治療などの世話をしてくれたのが義寛さんだったそうです。業務が変わったものの由香利さんの肩はなかなか治らず、テニスを諦めて実家に戻ろうとした時に義寛さんからプロポーズされ、結婚し豊田市に残ることになったそうです。



山口の実家のテニスコートにて 娘の静香さんと綾香さん

ソフトテニスの経歴はソフトテニス人生そのものでした。義寛さんは、トヨタ自動車で45年間仕事とソフトテニスに関わり、選手からトヨタ自動車女子テニス部の監督、そして国体の愛知県代表チームの監督にも大抜擢。1999年には義寛さんの地元熊本県の大会で愛知県チームを優勝に導いたことで、「その時は本当に最高でした。」と笑顔で話してくれました。

一方、奥様の由香利さんは、ソフトテニスを始めて50年余り。祖父がソフトテニスをやっていた関係で家にテニス



お孫さんが小学生大会で初勝利した時の写真 富藤・成瀬ヘア

力の持ち主。今では夫婦揃ってTeamYUKARIの選手として数々の大会に参加して好成績を残しています。娘さん二人と正志さんも小原の子供達の指導にもいっしょに携わっているそうです。

お孫さんは3人。柚葉さんは中学校で初袖さんと日向君は小原のテニス教室で毎週1回の練習、あとはわが家で秘密の特訓を行っているとか。これからの活躍が楽しみと話してくれました。



小学生に指導している様子

コートで谷山杯を行うことを目標に日々過ごしているそうで、今後の小原のソフトテニスの発展にも大いに貢献していただけるのではないのでしょうか。

T.S



指導して世界大会に参加したオランダの選手達とともに

小原へ来ることになった縁

コートがあり、子供の頃は遊びでテニスをしていただけです。その後、競技選手として国体や全日本レディース等で活躍し、実績も数多く残してきたそうです。豊田市に来てからは幼稚園のソフトテニス選手の保護者会初代会長や体育指導員(今のスポーツ推進員)を10年ほど経験したそうで、由香利さんの活発な印象とつながります。

ソフトテニスチーム誕生

小原に多くいるテニス経験のある社会人の若い子が、大会へ出られたり、練習ができる受け皿になれるように「Team YUKARI」をつくったそうです。(個人では正式なチームの登録がないと大会に出場できない)「Team YUKARI」は、毎週土曜日の昼間に自宅のテニスコートで練習をするそうです。(冬場は緑の公園などでやることも多い。)はじめは義寛さんの教え子の女子チームの子たちが



静岡県の選手の皆さんとソーメン流し

ソフトテニス一家

中心だったそうですが、そのうち小原の男子が数人参加することになり、そのつながりで色々な地区の子も入り、今では男女合わせて40人のチームになったそうです。小原地区と小原地区以外の割合も半分位とのこと。チームでは、広島や山梨神奈川と県外チームとの親睦を兼ねながらソフトテニスの合宿等も行っているそうです。また、谷山さんご夫妻も全日本の大会から西日本東海と県の大会やローカルな大会等各地を飛び回っており、由香利さんは1年に40近くの大会に参加しているそうです。2011年にはご夫妻で全国スポーツレクリエーション祭に参加し愛知県として優勝したり、2017年には全日本シニア選手権混合の部で決勝まで勝ち上がったのですが、試合中ふたりとも同時に足がつてしまい、惜しくも準優勝だったと笑いながら話してくれました。

今後の目標

今は小原ソフトテニス連盟と共に小学生や中学生の指導も行っています。が、今後は孫たちとソフトテニスを通じて過ごす時間を楽しみたいと考えているそうです。もともとワイワイとしたことが大好きな谷山さんご夫妻は、自作でビザ窓を作ったり、今は露天風呂も作成中とのこと。ソフトテニスをしながら、夏はソーメン流しから始まり、生ビールを飲んでバーベキュー。冬にはもちつき、そしてビザパーティー。ぜひ、遊びに来てほしいとのこと。

今後のご夫妻の目標は、全日本シニアソフトテニス選手権大会で優勝すること。そして、小原の子供たちを全日本選手にすること。ゆくゆくは自宅



TeamYUKARI 県クラブ選手権男女とも優勝



小原中学生男子ソフトテニス部、東海中学校総体ソフトテニス大会へ出場！

小原ソフトテニス教室

小原には週3回、谷山ファミリィとともに小中学生にソフトテニスを教えてくれるテニス教室があります。

その中の主要な方々にお話を伺いました。



中学校部活動顧問。課外でもテニスの指導をしてくださる神谷高史先生

小原のテニスで結果を残せている要因は何だと思いますか？

保護者と地域のコーチ、学校とが手を取り合っ
て、同じ方向を向き、生徒の成長をサポートしてい
ることです。特に、小原は保護者がとても協力的
で、遠征に行くのも遠方になってしまいうため、保
護者の協力がなければ、充実した活動はできな
い。嫌な顔ひとつせず、「大丈夫です」と言ってく
ださる。大会会場でも誰の子構わず、応援しサポー
トしてくださる。他の学校ではないことです。

地域のコーチは、学校のことを顧問の大変さを
理解してくださり、そのうえで立ててくれ、生徒
に指導している。自分が赴任してきたときは、小
原のテニス事情を全く知らなかったが、それでも普
段指導しているのは先生だからと言って、私の意見
を尊重してくれた。「先生の言う通りで」「先生
がおっしゃっていたけど」という言葉を話す最初
につけ、生徒に指導している場面によく出くわす。
この配慮がともうれし。生徒にとっては、2人
の指導者が別のことを言っているのが「面白い、プ
レーに支障が出る。」

逆に、コーチと顧問の指導が同じで、保護者も
指導者2人を信頼してくれている。保護者が「あ
の先生さあ」とか、呼び捨てで先生を呼び子供に
話した瞬間、子供は先生の話を聞かなくなる。特
に、ここ最近はいろいろ言いたいことを子供達に
合をするとすると、豊田市内や県内、また県外
からも毎月小原中学校を訪れてくれる。練習試
合で小原を訪れ、そこで小原という地の良さを
知ってもらおう。テニスを通して、小原という地域が
さらに活気がでてほしいなと思っています。

大げさかもしれないが、小原のテニスというも
のが一つの文化となっていて、卒業生がテニス部を
指導する。そういう循環ができていき、小さい子
たちが「小原中のテニス部かついいな、中学生に
なったら絶対テニス部に入るぞ!!」というように
ヒーローみたいな存在に小原中テニス部がなると
いいなと考えています。



週3回もの教室にボランティアで参加してくれるコーチの安藤 徹さん

小原のテニスで結果を残せている要因は何だと思いますか？

生徒、保護者、先生、コーチのみんなが同じ目標に向かって進んでいるからだと思います。

どんな練習を普段していますか？

試合の中ではペアと2人だけなので自分で考え、判断し決断出来るように練習の時から常に意識をさせています。

コーチの大変さはどんなことですか？

教えることが正解なのかどうなのかわからないところ。子供達が飽きずに集中して出来る練習メニューを考えること。

今後の小原のテニスをどうしていきたいですか？

卒業してテニスを好きな子がまた後輩に教えに来てくれるような環境を作っていききたいです。その中からコーチをやりたい子がでてきて、ずっとこの環境が続いていくくらい嬉しです。そして1度は日本を獲ってみたい！



玉を出す徹コーチ



緑の公園での中学生の練習の様子



コーチや顧問の先生を影で支える保護者代表の山田 久美子さん

小原のテニスで結果を残せている要因は何だと思いますか？

地域コーチ達が長年かけて培ってきたクラブチームがあること。そして、今そこで育った子供達が指導者側として戻ってきてくれていて、地域体となってテニスを盛り上げているおかげだと思います。

子供のテニスをサポートする際に気を付けていた事は？

コーチや顧問の先生にはもちろんお世話になっていますが、いろいろな所で「テニス頑張ってるねー」と声をかけてもらい、地域の方の気遣いをいただいたりお世話になっていきます。

テニスができることが当たり前じゃなくて、みんなに感謝しなくてはいけない事に気づいてもらえるといいなと。

保護者(代表)の大変さと楽しさはなんですか？

子供達がそれぞれの抱えている問題や課題は様々です。勝ち負けだけにこだわらず、どの子にもテニスを楽しいと思ってもらうこと。そしてみんなひとつになつて応援するなかで一人でも多く、ひとつでも多く勝ち上がつて行くことを見守れる事は楽しいことでした。



左から保護者代表の山田さん、テニス教室総監督の井上さん、昨年の小原中男子ソフトテニス部キャプテン山内君、コーチの安藤さん、顧問の神谷先生

どんな練習を普段していますか？

試合の中で最も使うサーブプレシーブの練習がほとんどだが、試合よりも練習での取り組みを大切に活動している。

「練習でしっかりと頑張れば、勝ち負けはいい。そのかわり、効率の良い練習の仕方を考え、視野を広くもち、準備片付けをする。弱い自分に打ち勝ち、自分に厳しく練習しなさい」ということは毎日のように言ってきました。キャプテンが引退するとき、後輩にこの言葉を言っていた時は感動しました。自分の思いが伝わっていたんだと。

ソフトテニスの難しさはなんですか？

全国の部員数の数を見てもソフトテニスの人口はとても多い。そのなかで成果を取るのは難しい。単純に投げたり、走ったりという動きでないで、技能の習得が難しいスポーツ。その習得の過程が大変なので、生徒のモチベーションを保つのが難しいです。

顧問の大変さはどんなことですか？

数多くありますが、最終的にはありません(笑)。コーチと保護者と生徒ともに、1球に緊張する。非日常を味わわせてくれる。負けを悔しがり、勝利を分かちあうあの瞬間で全てが報われる。最高の瞬間です。

今後の小原のテニスをどうしていきたいですか？

小原は四季桜や小原和紙、歌舞伎など有名ですが、昔に比べてと少しずつ活気が減ってきているのかなと思う。しかし、練習試

飲み食い処 みずのや

店主 水野秀章さん

小 原地区永太郎町で創業して52年。どてめしと五目御飯が美味しいと評判だった大衆食堂「水野食堂」が、昨年5月15日に「みずのや」としてリニューアルオープンしました。
 (※どてめしは、モツを赤味噌とニンニクとトウガラシで煮込んだもの)

店主は、先代水野いそ子さんの息子秀章さん。以前はゴルフ場の厨房でコックを40年経験しており、「近くにお店があると嬉しいな。」との声や、ちょうど息子さんも中学3年生と手がからなくなってきた時期だったので「今ならお店をできるかな。」と決心したそうです。

営業時間はランチが11時～14時、夜が17時～22時。料理はなるべく手作りにこだわって、手が込んでいてどれも美味しい。



ボリューム満点の日替わりランチ

ランチでは先代からの名物「どてめし定食700円」や「ボリュームたっぷり」の「日替わりランチ850円」などが味わえ、なかでも手作りのローストビーフは人気だ。サイドメニューはその日の仕入れで変わり、楽しみのひとつにもなっている。

夜の予約は、事前に連絡をしておけばしっかりと料理のリクエストにこたえられるのも嬉しい。

メにオススメなのが、秀章



こだわりのエビ塩ラーメン

さんが考え抜いて開発した「エビ塩ラーメン750円」。「殻も全部食べられるソフトシエルのエビで出汁をとった「エビみその塩スープ」に、国産の太めの玉子麺の相性が抜群の逸品です。夜は送迎もしてくれるそうで、宴会や飲み会も安心。

その他に法事などの仕出しも相談してもらえば色々作れるそうで、先代で人気だった五目御飯も味を引き継いでいる。



「将来は、夕飯のおかずの一品にできるようなお惣菜なんかもやりたい。」と照れながらも意欲的に話す姿が印象的でした。

定休日：月・火曜日
 (日・月曜にかわる可能性有)
 営業時間 11時～14時・17時～22時
 愛知県豊田市永太郎町宮前三〇五―三
 電話 0565(65)3229

G.K



昔の面影を残す外観



◆小原いろいろ情報

【5月25日(土)】
豊田小原和紙工芸作家 工房めぐり

小原和紙工芸作家の工房を見学。和紙のふるさと駐車場から無料バスに乗ってめぐります。

和紙のふるさと
 電話 0565(65)2151

【5月26日(日)】
小原歌舞伎五月公演

開演10時
 一、菅原伝授手習鑑
 二、刈萱桑門筑紫いろと珠取
 三、三條大藏卿 大藏館興殿の場
 小原交流館「ザ・小原座」

【6月22日(土)】

踊る舞いおいでん小原 おばらマルシェ合同開催

地元の新鮮野菜やケルメタラフトワークショップなどの楽しいマルシェとおいでんまつりのフレイイベントが同時に楽しめます。有名踊り連も参加。会場小原交流館第二駐車場 時間10～15時、駐車場は和紙のふるさとをご利用ください。

おばら地区の物件を探すなら!

豊田市 空き家バンク
www.city.toyota.aichi.jp/akiya/

小原の情報ページ
 『おばちゅう卒』是非登録してね!
www.facebook.com/obachuu

STAFF 小原白宇感

編集後記

ソフトテニス一家谷山さん宅取材しました。若い頃からテニスコートのある家に住むのが夢で、今では、チームユカリとして大会に参加、好成績をあげられ、地区の子ども達の指導もされ、その中から全国1位の選手が出てほしいね。

H.K (今号編集長)

小原にはまだまだ知らない魅力的な場所、物、人が溢れているんだなあと、感じます。『魅力』の定義は人それぞれ、それぞれの魅力を小原で発見して欲しいです。元号が変わっても、魅力的な小原であって欲しいです。

S.S

小原のテニスは、今でも強さを維持できているのは、今回取材した方々の力添えがあったからと、確信いたしました。今後も精一杯小原のテニスに力を注いでいただけたら最高だと思います。皆さん頑張ってください。

G.K

小原のソフトテニスに関わる方々を取り上げさせていただきました。僕自身もソフトテニス部で、当時から伝統的に小原テニスが強いと言われて恥ないように頑張った記憶がありました。今の世代でも強いのは誇らしく感じました。

T.S